

令和7年10月14日

市政記者クラブ 様

教育委員会義務教育課

担当：中村・足立 電話：972－3270

～本物の音が手に届く感動～
「なごやっ子スクールコンサート」を開催します

芸術の秋、海外の一流演奏家たちによる、子どもたちのための演奏会を開催します。市内の学校を舞台に、心震わす生の演奏の迫力と、手の届く距離で鑑賞する子どもたちの様子をぜひご取材いただきますようお願いいたします。

記

1 演奏を行う楽団

ゲーデ弦楽四重奏団

〔2011年10月にウィーン・フィルの前コンサートマスター、ダニエル・ゲーデにより結成された弦楽四重奏団〕

※楽団のプロフィール、プログラムについては、別添をご覧ください。

2 開催スケジュール

日 時	時 間	実施校・会場
10月27日（月）	9:50～10:20 10:40～11:10	山吹小学校 住所：東区檀木町2丁目24番地 電話：931-7625
	13:30～14:20	上社中学校 住所：名東区社が丘四丁目301番地 電話：704-2235
10月28日（火）	10:45～11:35	東築地小学校 住所：港区東築地町26番地 電話：691-0111
	13:45～14:15 14:35～15:05	長須賀小学校 住所：中川区前田西町一丁目1001番地 電話：301-8318
10月29日（水）	10:00～10:30 10:50～11:20	成章小学校 住所：港区東土古町1丁目3番地 電話：651-0400

3 取材にあたってのお願い

- ・取材を希望される場合は、10月21日（火）までに、担当：足立（電話972-3236）までご一報いただきますようお願いいたします。
- ・会場には報道関係の皆様方用の駐車場はございません。
- ・フラッシュを使用しての撮影はご遠慮ください。
- ・足音やシャッター音等への配慮など、静謐な環境づくりにご協力ください。



昨年度のなごやっ子スクールコンサートの様子

～本物の音に手が届く感動～
「なごやっ子スクールコンサート」
ゲーデ弦楽四重奏団

1 楽団紹介

ゲーデ弦楽四重奏団は東日本大震災直後の2011年10月に、ウィーン・フィルはじめほとんどの海外の演奏家たちが日本公演を中止する中で、敢えて日本の人々を勇気づけようとダニエル・ゲーデが実弟であるセバスティアン・ゲーデ（NDRエルプフィルハーモニー管弦楽団団員及びバイロイト祝祭管弦楽団団員）や幼馴染の名手ステファン・フーヴァー、マティアス・シェスル（両名ともにバイエルン放送交響楽団団員）と共に創立した弦楽四重奏団です。すでに2011年、2014年及び2017年に日本公演を行い、その素晴らしい演奏に、スーパー・クアルテットとして圧倒的な評価を獲得しました。2020年に予定されていた日本公演が新型コロナウイルスの影響でやむを得ず中止されたため、2023年に満を持して来日し、その美しく磨き込まれた演奏に対し、全国で多くのクラシックファンより熱狂的な賛辞を得ました。アンサンブルの極致を表現する素晴らしい弦楽の調べをご期待下さい。

2 演奏者紹介

ダニエル・ゲーデ（ヴァイオリン）	Daniel Gaede
ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団前コンサートマスター ベルリン・バロック・ゾリステン音楽監督	
ステファン・フーヴァー（ヴァイオリン）	Stephan Hoever
マティアス・シェスル（ヴィオラ）	Mathias Schessl
セバスティアン・ゲーデ（チェロ）	Sebastian Gaede

3 プログラム（予定）

50分公演

- メンデルスゾーン 弦楽四重奏曲 第6番 ヘ短調 op. 80より
第1楽章 アレグロ・ヴィヴァーチェ・アッサイ
- ドヴォルザーク 弦楽四重奏曲 第12番「アメリカ」 op. 96-4
第4楽章 フィナーレ：ヴィヴァーチェ・マ・ノン・トロップ
- 日本の歌メドレー （編曲：高橋幸代）
- エンニオ・モリコーネ ニュー・シネマ・パラダイス
- アストル・ピアソラ 天使のミロンガ
- ミシェル・ルグラン シェルブールの雨傘
- アストル・ピアソラ リベルタンゴ

■美しく青きドナウに

30分公演

■ドヴォルザーク 弦楽四重奏曲第12番「アメリカ」 op. 96-4

第4楽章 フィナーレ：ヴィヴァーチェ・マ・ノン・トロツポ

■日本の歌メドレー 編曲：高橋幸代

■エンニオ・モリコーネ ニュー・シネマ・パラダイス

■ミシェル・ルグラン シェルブールの雨傘

■アストル・ピアソラ リベルタンゴ

■美しく青きドナウに